

# ことはあちから

「三重苦の聖女」と言われたヘレン・ケラー没後50年

障がい是不便だけれど不幸ではない!!

## ヘレン・ケラー名言集から

1. 世界で最も素晴らしく、最も美しいものは、目で見たり手で触れたりすることはできません。それは、心で感じなければならぬのです。
1. 私たちにとって敵とは、「ためらい」です。自分でこんな人間だと思ってしまうと、それだけの人間にしかたれないのです。  
人生はどちらかです。勇気をもって挑むか、棒にふるか。  
もしも、この世が喜びばかりなら、人は決して勇気と忍耐を学ばないでしょう。  
安全とは思ひこみにすぎない場合が多いのです。現実には安全というものには存在せず、  
子供達も、誰一人として安全とは言えません。危険を避けるのも、危険に身をさらすのと同じくらい危険なのです。人生は危険に満ちた冒険か、もしくは無か、そのどちらかを選ぶ以外にはありません。
1. 盲目であることは、悲しいことです。けれど、目が見えるのに見ようとしないのは、もっと悲しい事です。
1. 人々の思いやりがあれば、小さな善意を大きな貢献にかえることができます。  
ベストをつくしてみると、あなたの人生にも他人の人生にも思いがけない奇跡が起こるかも知れません。
1. 個性は安らぎや静けさの中で生まれるものではありません。試練や苦しみを経験することでのみ、魂が鍛えられ、洞察力が研ぎ澄まされ、野心が鼓舞され、成功が手に入ります。
1. 人生は胸おどるものです。そしてもっともワクワクするのは、人のために生きるときです。
1. 私は、自分の障がいを神に感謝しています。私が自分を見出し、生涯の仕事、そして神を見つけることができたのも、この障がいを通してだったからです。

## ヘレン・ケラーの幼い頃

1歳7ヶ月のときに高熱にかかり、一命はとりとめたものの目が見えず、耳も聞こえず。そのため、声は出せても言葉を話すことができませんでした。父親から「ヘレンはいつ危険な目に会うかわからない。だから皆が注意してヘレンを守ってやらなければいけないのだ。」と言われ、周囲の誰一人注意をすることなくわがまま放題に育てられたため、きかんぼうで手におえない悪い子でした。お蔭で父さんもお母さんも何度泣いたか知れません。

## ヘレン・ケラーとサリバン先生の出会い

7歳の時に教育を受けさせる必要を感じた両親がベル博士を訪ねた事で、家庭教師のアン・サリバン先生に出会うことができました。サリバン先生は、幼少の頃に弱視だった自分の経験を活

## 子供を幸せにする唯一の道

サリバン先生のヘレンへの愛の在り方を学びました。子供は自分の所有物ではなく、一人の確立した個人として認め、愛情をもって敬しく指導し、教育

かしてしつけ、指文字・言葉を根気強く教えました。時には両親とも会わず甘えを断ち切るという手段も使いながら、ついにヘレンが言葉を使って話せるようになりました。1歳の時に感じた「水の記憶がキッカケとなって、言葉を表す方法を身につけていきました。サリバン先生と二人三脚でハーバード大学の女子部ラドクリフ大学を卒業。身体の不自由な人を助けるために生涯を捧げ、1968年87才でこの世を去りました。



**医療法人 天真会 南高井病院**

〒791-1112 愛媛県松山市南高井町333  
TEL(089)976-7777 FAX(089)976-6622  
<http://www.tensinkai.or.jp/>

輝いてるね!! みんなみんな

放課後等  
デイサービスも  
やっています!!

**松本 優子**

指定生活介護事業所 るるん

障がい総合者支援法に基づく障がい福祉サービス事業

施設へのご相談・お問い合わせは  
**089-948-8637**  
受付/平日 朝9:00~夕方18:00

**合同会社 サンライズ**  
〒790-0961 愛媛県松山市日の出町10番85号  
TEL:089-948-8637 FAX:089-948-8638

SUNRISE

(学研絵ものがたり)ヘレン・ケラーより抜粋

「木々の葉にふれてごらんさい。そこには太陽の輝きが運んだ生命の息吹が、まるで音楽を聞いているように感じられるはずだ。……このヘレンのバランスのとれた繊細な感覚は、たとえどんな境遇の人でも、素晴らしい元気づけてくれると思います。」

ヘレンは、いつも身体の不自由な人を励まして言いました。「希望をすてないで、心にも光を。」そして、何不自由なく暮らしている人には、こう言い続けました。「貴方のランプの明かりを、いますこし、高くかかげてください。見えぬ人の行く手を、照らすために。」

「木々の葉にふれてごらんさい。そこには太陽の輝きが運んだ生命の息吹が、まるで音楽を聞いているように感じられるはずだ。……このヘレンのバランスのとれた繊細な感覚は、たとえどんな境遇の人でも、素晴らしい元気づけてくれると思います。」

介護で疲れていませんか? 悩んでいませんか?  
苦しんでいませんか?

**明日の介護の会**

障がい者も介護者も、  
気持ちを出せる場所があれば  
それだけで生きていける。

**明日の介護の会** お問い合わせ先  
代表:山下頼義 **089-907-3388**